# 平成 24 年工業統計調査結果

#### 概況

平成24年12月31日現在で実施した工業統計調査(従業員数4人以上の事業所)による本市の製造事業所数は72事業所、従業者数は1,202人、製造品出荷額は313億3,615万円となっており、事業所数が13件増加したものの従業者数は85人減少し、製造品出荷額は103億1,381万円減少した。

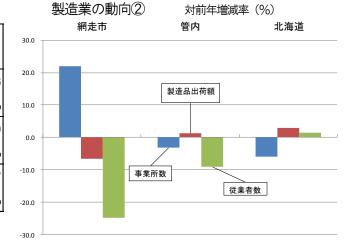
対前年比をみると、事業所数は増加したが、 従業者数及び製造品出荷額は減少し、特に 従業者数は8年連続の減少となった。

#### 指数で見た本市工業の推移(平成19年=100) (%) 115.0 110.0 105.0 100.0 100.0 95.0 93.3 90.0 --出荷額 86.8 85.0 80.0 77.7 76.6 75.0 71.5 70.0 平成19年 平成20年 平成21年 平成22年 平成23年 平成24年

#### 製造業の動向①

下欄は前年比の増減

	網走市	オホーツク 総合振興局管内	北海道
事業所数	72	476	5,716
争未所致	22.0%	△3.1%	△6.0%
 従業者数	1,202	11,243	166,429
(人)	△6.6%	1.4%	2.9%
製造品 出荷額	3,133,615	37,613,823	613,942,547
(万円)	△24.8%	△9.0%	1.4%



## 1.事業所数

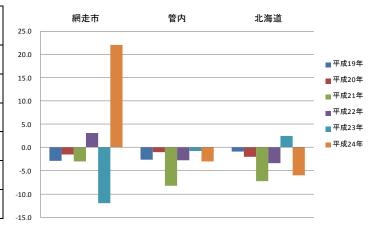
本市の製造業の事業所数は 72 事業所で前年と比較して 13 事業所増加(22.0%増) し、管内においては 476 事業所で前年に比べ 15 事業所減少(3.1%減) した。北海道全体では、5,716 事業所で 362 事業所減少(6.0%減) した。

事業所数の推移①

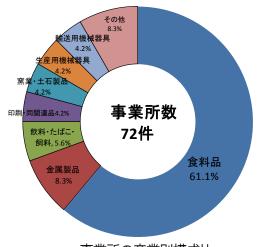
下欄は前年比の増減

年次	網走市	オホーツク 総合振興局管内	北海道	
平成19年	68	561	6,752	
十八十	△2.9%	△2.6%	△0.9%	
平成20年	67	555	6,618	
平成20年	△1.5%	△1.5% △1.1%	△2.0%	
平成21年	65	509	6,136	
平成21年	△3.0%	△8.3%	△7.3%	
平成22年	67	495	5,931	
十八22十	3.1%	△2.8%	△3.3%	
平成23年	59	491	6,078	
平成23年	△11.9%	△0.8%	2.5%	
平成24年	72	476	5,716	
十八24年	22.0%	△3.1%	△6.0%	

事業所数の推移② 対前年増減率(%)



事業所数を産業別構成比でみると、食料品製造業の61.1%が最も大きく、次いで金属製品が8.3%、飲料・たばこ・飼料が5.6%、印刷・同関連品、窯業・土石製品、生産用機械器具及び輸送用機械器具がそれぞれ4.2%の順になっている。



#### 事業所の産業別構成比

# 2.従業者数

本市の製造業の従業者数は 1,202 人で前年に比べ 85 人減少 (6.6%減) した。管内では 151 人 増加 (1.4%増) し、北海道では 4,679 人増加 (2.9%増) した。

従業者数の推移①(人) 下欄は前年比の増減

年次	網走市	オホーツク総合振興局管内	北海道	
平成19年	1,680	13,149	189,875	
十八八十	△4.8%	△1.5%	3.9%	
平成20年	1,595	13,047	185,625	
十八人20年	△5.1%	△0.8%	△2.2%	
平成21年	1,568	1,568 12,621		
平成21年	△1.7%	△3.3%	△4.6%	
平成22年	1,433	12,467	173,973	
十成224	△8.6%	△1.2%	△1.8%	
平成23年	1,287	11,092	161,750	
十八人23年	△10.2%	△11.0%	△7.0%	
₩ #04Æ	1,202	11,243	166,429	
平成24年	△6.6%	1.4%	2.9%	

従業者数の推移② 対前年増減率(%)



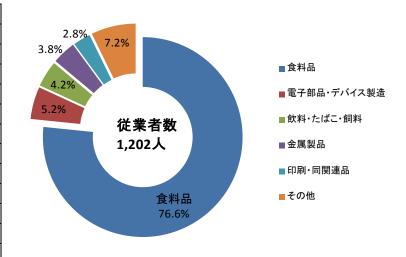
産業別に対前年増減をみると、増加したのは金属製品(10人増)及び木材・木製品(7人増)等で、減少したのは主に食料品(67人減)だった。

従業者数を産業別構成比でみると食料品製造業が76.6%と最も大きかった。

# 産業別従業者数(人)

	H24従業者数	—————— 対前年増減
	112寸风未省数	为前十省版
食料品	921	△ 67
飲料・たばこ・飼料	51	Δ 12
木材·木製品	25	7
家具·装飾品	9	△ 3
印刷·同関連品	34	Δ8
化学工業	4	4
窯業・土石製品	15	Δ6
金属製品	46	10
生産用機械器具	18	1
電子部品・デバイス製造	63	△ 2
輸送用機械器具	16	△ 9
合計	1,202	△ 85

産業別従業者の構成比



### 3.製造品出荷額等

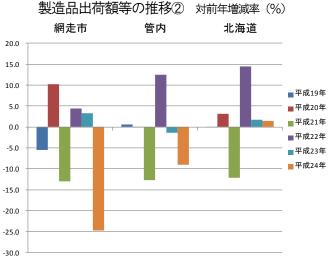
本市の製造品出荷額等は 313 億 3,615 万円で前年に比べ 103 億 1,381 万円減少(24.8%減)し、 管内では、372 億 2,255 万円減少(9.0%減)、北海道では 872 億 9,200 万円増加(1.4%増)した。

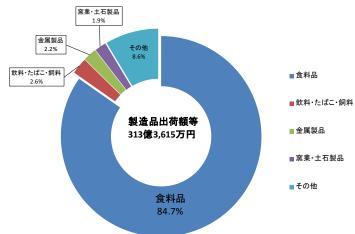
製造品出荷額等の推移① 下欄は前年比の増減

年次	網走市(万円)	オホーツク 総合振興局管内 (万円)	北海道 (百万円)
平成19年	4,035,104	42,728,261	5,739,595
	△5.5%	0.6%	△0.2%
平成20年	4,446,196	42,681,069	5,917,424
	10.2%	△0.1%	3.1%
平成21年	3,865,606	37,260,678	5,202,551
	△13.1%	△12.7%	△12.1%
平成22年	4,035,118	41,888,993	5,952,864
	4.4%	12.4%	14.4%
平成23年	4,164,996	41,336,078	6,052,133
	3.2%	△1.3%	1.7%
平成24年	3,133,615	37,613,823	6,139,425
	△24.8%	△9.0%	1.4%

製造品出荷額を産業別構成比でみると、 食料品が84.7% と最も大きく、次いで飲料・ たばこ・飼料が2.6%を占めている。

なお、事業所数が少ない業種の製造品出荷額は、 秘匿とされているため、右グラフ上には表示されて いない。





製造品出荷額産業別構成比

本市の1事業所当たりの出荷額は4億3,522万円で前年に比べ2億7,071万円減少(38.3%減) している。従業者1人当たりの製造品出荷額は2,607万円で前年に比べ629万円減少(19.4%減) している。

単位当たりの製造品出荷額等の推移

1 4 3//	製造品出荷額	製造品出荷額 対前年増減 (万円)	<b>与</b>	1事業所当たり		従業者1人当たり	
	(万円)		対前年増減率	出荷額(万円)	対前年増減率	出荷額(万円)	対前年増減率
平成19年	4,035,104	△ 237,023	△5.5%	59,340	△2.8%	2,402	△0.8%
平成20年	4,446,196	411,092	10.2%	66,361	11.8%	2,788	16.1%
平成21年	3,865,606	△ 580,590	△13.1%	59,471	△10.4%	2,465	△11.6%
平成22年	4,035,118	169,512	4.4%	60,226	1.3%	2,816	14.2%
平成23年	4,164,996	129,878	3.2%	70,593	17.2%	3,236	14.9%
平成24年	3,133,615	△ 1,031,381	△24.8%	43,522	△38.3%	2,607	△19.4%